

Physical Mental Spiritual
Simple Economical Universal
Total Lifestyle Change

トータルヘルス

自然を基調にした健康づくりの情報誌

年6回発行
年間購読料 円共1800円
郵便振替 トータルヘルス 00190-9-173681

No. 42

巻頭言

希望を持とう—誰もが得られる特効薬

ひとたび見舞われると回復が極めて難しい病気にガンがある。確かに、一時的には改善しても再発する症例を多く見てきたので「油断ならない」というのが正直な見方である。したがって五年以上たつても変わりなく元気な人がいると「なぜ元気でいられるのか」ぜひ知りたいたいと思う。ここに紹介する女性は、発病後五年経過してもなお元気一杯なので、その秘訣を考えてみた。

彼女は五年前に卵巣ガンが発見され、余命は二、三ヶ月と診断された。突然のことに啞然として日々を過ごすうちに、腹水さらに胸水もたまり始めて呼吸困難に陥り、酸素吸入を余儀なくされた。成功率は低いと言われたが、医師の勧めに従い患部の摘出手術を受けた。開腹してみれば、腹膜にも横隔膜にも転移性のガンがびっしりとできていた。その時、吸引器で採取された腹水は二〇リットルを超えたという。手術後医師は「抗ガン剤の効果は延命のみなので、半年程度で再発し次第に呼吸困難に陥り、やがて最後を迎えることになります」と宣告した。

その彼女から当協会に電話が入ったので、既成のチャコール湿布を勧め、送付した。それが届いた時彼女は「無事に届いたこと、湿布に希望が持てることを感謝し、効果を祈った」と言う。また湿布により腹水が尿から排出されるようになった時には「湿布の考案者、取扱者、紹介者に深く感謝した」と。さらに、利尿作用のある「タンポポの根」を飲む時には、「自分で採取、乾燥するのは大変なのに、簡単に入手できることを感謝しながら飲んだ」という。筆者はこの女性としばしば電話で話す機会があるが、彼女の会話には常に感謝の精神が伺える。過去の苦しい体験、現状、日々さまざまな出来事の中で、常に感謝するものを発見し、それを言葉に出して感謝している。彼女は退院後も、チャコール湿布とハーブの活用を続け、ニュースタート健康法を実行したのであるが、やがて腫瘍はすべて消滅し、現時点でも再発の兆しは全くない。

ある米国の著名な健康教育家は「賛美と感謝の精神ほど健康を増進するものはない」と述べている。そしてそのことは、今日、多くの科学者が証明している。この事実は、病氣と闘っている人には大きな希望である。得ようとすれば誰にでもその効果を得られるからである。健康な人であっても感謝を見つけたがら生活すれば、さらなる健康と幸せを得ることであろう。だから、日常の中でもっとも感謝を見つめる名人になるう。どんな状況にあっても、その気になりさえすれば、感謝の材料はいくらでもある。無尽蔵に得られる特効薬を、今日から取り込もうではないか。

Contents 目次

- 巻頭言 誰もが得られる特効薬..... 1
- 生食によるガンの治療③ 生食の効用-疾患別... 2~4
- 人格を形成する前頭葉② 前頭葉の欠損とその影響... 5~7
- 家庭でできる自然療法 糖尿病③ 糖尿病による神経障害... 8~10
- ハーブとあなたの健康 アストラガルス.....11
- 生ジュースで生き生きライフ②.....12
- ベジタリアンクッキング 糖尿病の方にお勧めの食事法②.....13
- 日本健生協会だより.....16